

A4620
国鉄403系 常磐線色 8両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

製品仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承ください。

品番	A4620			
JANコード	99087			
商品名	国鉄403系 常磐線色 8両セット			
商品系形態	塗装済完成品			
素材	ABS樹脂			
予価	18,600円			
発売予定				
規格	N			
対象年齢	8歳以上			
カートン内入数	12			
実車	国鉄における在来線の交流電化が実用化され、昭和36年6月、常磐線勝田まで、鹿児島本線久留米までの電化が開業し、国鉄初の近郊型電車として常磐線用に交流50Hz用の401系、鹿児島本線用に交流60Hz用の421系が登場しました。そして主電動機を20%アップした403・423系が1965-66年にかけて登場しました。形式上は電動車のみ起こされ、付随車は401・421系と共通でした。その後50Hz・60Hz両用の主変圧器を搭載した415系が開発され、増備は415系に移行しました。常磐線用の403系は、401・415系と共に1985年に開催された「つくば科学万博」を機に、イメージアップのため登場時のあずき色から、白色に青帯を入れた塗装に変更されました。			
商品	現在も交直流近郊型電車の主力として活躍する403系を製品化 白と青帯の現在の常磐線塗装 常磐線車両の特徴である常磐無線アンテナも搭載 製品は非冷房車・先頭車高運転台・大目玉ライト装備車をプロトタイプ 8両のうち、4両は押込型ベンチレーター・4両はグローブ型ベンチレーターを搭載 先頭車のコンプレッサーを別パーツ化して、両先頭車の床下を作り分け 黒染車輪採用 車番・所属標記印刷済 ヘッドライトスイッチ付(ON←→OFF) ヘッドライト・テールライト点灯			
付属品	行先ステッカー 重連用カプラー			
パッケージ	8両用ブックケース			
オプション対応	トミックス 室内灯#0751,#0781 トミックス TNカプラー#0334			
関連商品	A4621 国鉄401系 常磐線色 7両セット			
編成	クハ401-89	ヘッドライト・テールライト	クハ401-51	ヘッドライト・テールライト
	モハ403-20		モハ403-1	モーター車
	モハ402-20	パンタグラフ	モハ402-1	パンタグラフ
	クハ401-90	ヘッドライト・テールライト	クハ401-52	ヘッドライト・テールライト